

市政を
問う

一般質問

質問・答弁の要旨

一般質問を行った議員の順番で、各議員が一定のスペースでまとめたものを掲載しています。二次元コードから各議員の一般質問の録画配信へアクセスできます。(11月26日まで)

国分寺市における災害対策の現状は



自由民主党国分寺
対馬 ふみあき



対馬：今後大きな災害を想定した時に、避難所運営をするにあたってどこか地区防災センターがどれだけ混雑しているのか可視化することで混乱を避けることができると考えますが、市の見解はいかがでしょうか。

総務部長：避難所可視化システムは有効なツールの一つであると認識しています。現在開発中の防災アプリに入れる予定で、ウェブ上でも確認ができるように準備をしています。

対馬：市は発災後7日間を乗り越えるための備

蓄を市民の方々に呼び掛けていらっしゃると思いますが、実際はどこかで市のサポートが必要になると考えます。体制はいかがでしょうか。

総務部長：市の地域防災計画では、発災から3日までは市民、市、東京都で必要量を確保し、4日目以降につきましては災害協定に基づく要請や国の支援を受けることとしています。国の計画では、発災7日までは要望内容にかかわらず物資を届けるプッシュ型支援を行い、8日目以降については順次、要望に応じたプル型の支

援に移行することとなっています。

対馬：本年第二回定例会で補正予算が生まれ、し尿処理剤を追加購入することになりました。その後の進捗はいかがでしょうか。

総務部長：今年度3万9000回分を購入します。今後も積極的に進めてまいります。

その他①シビックプライドについて②西国分寺駅東口について質問しました。

「地域共生社会」の実現に向けて！



公明党
はぎの 英輔



(1) 新庁舎について

はぎの) 本年6月の第2回定例会の一般質問にて窓口用軟骨伝導イヤホンの新庁舎窓口への導入を提案した。この間の経緯について伺う。

市) 配置場所は新庁舎の全てのフロアに導入を予定している。(1階と2階に各8個、3階に4個、4階に3個、5階に1個の全部で24個)

はぎの) 新庁舎でのキッチンカーの乗り入れについての検討状況について伺う。

市) 新庁舎の東側広場付近に2か所程度と南側

入り口スペースに1か所程度を想定している。

はぎの) 災害時のキッチンカーとの連携や災害協定を検討してみてもどうか。見解を伺う。

市) 他の自治体の状況を調査し、本市を支援していただける団体があるかを確認してみたい。

(2) 食品ロス削減について

はぎの) 食品ロス削減のためのフードシェアリングサービスの導入について、昨年的一般質問で取り上げた。具体的な内容について伺う。

市) ネーミングは、タバスケのシステムを使っ

て展開をするので「ぶんじタバスケ」とし、導入は食品ロス削減月間初日の10月1日を予定。

(3) 公園整備について

はぎの) 熱中症対策として、市内の公園に災害用ベンダーの自動販売機の設置を要望したい。また、和式みのトイレの洋式化を求めたい。

【その他】(4) スターリンクの活用と(5) デジタル美術館について質問しました。

若者支援を！海外留学、奨学金返済、学割



無党派
(れいわ新選組)
高野 ふみお



少子化がとまりません。若者支援策を中心に「学ぶ」「知る」権利について質問しました。

1 海外留学支援などの学生支援について

高野) 所得格差が体験格差を招いている。市が海外留学半額支援する制度を創設しては？

市) 国や都がすべきことで市は考えていない。

高野) 姉妹都市マリオン市と交換留学制度は？

市) 交流が再開し、イベントを実施している。

高野) 他市で実績ある奨学金返済支援制度は？

市) 国や都がやるべきで市は検討していない。

高野) デジタル地域通貨を発行し、学生が市内で消費したら消費税分10%を市が応援しては？

市) 学生の特定が難しいため検討していない。

学生や若者に投資する政策の検討を要望。

2 新型コロナワクチンについて

高野) 従来ワクチンよりも新型コロナワクチンの健康被害が多くなっている。立川市には健康被害申請に費用助成制度がありホームページにデータが公開されている。ワクチンのマイナス情報も市民にわかりやすく知らせるべきでは？

市) 公表のあり方については研究していく。

3 有機フッ素化合物 (PFAS) について

高野) 他市でミネラルウォーターからPFASが検出された。市内事業者への対応調査・要請は？

市) 国に清涼飲用水のPFAS基準がないため、市では考えていない。

高野) 市報でPFAS健康リスクを周知しては？

市) 意見を受け、市報に掲載していきたい。

市民に寄り添う、思いやりの行政サービスを



公明党
久保 けいこ



任意予防接種について (子どものインフル他)

久保) RSウイルスワクチンの接種は任意接種で高額。特に基礎疾患を持つ高齢者には医師も推奨。接種費用助成の検討を要望。市) 医師会とも協議を行いながら研究を進める。

産後ケア事業について (AIチャットを提案)

久保) 子育ての不安等を深夜でも相談可能なAIチャットボット (情緒的支援の対応) を提案。研究をお願いしたい。市) 先進事例も確認しながら、ご提案のAIも含め、対応を研究する。

「大人のひきこもり」に対する取組について

久保) 現在、市として取組んでいることは。

市) 「自立生活サポートセンターこくぶんじ」が窓口で総合的な相談。地域福祉コーディネーターとの連携。若者支援地域ネットワーク会議の活用等。久保) 様々な情報が当事者に届き活用に繋がる事が大切。更なる「ひきこもり支援策」で忍耐強く実施対応を。市) 重層的支援体制整備事業における取組等、効果的な実施の在り方を研究。若者の相談の場「おはなし処」の

開催等、必要な方に支援が届くよう努める。

「ことばや聴こえの相談」充実について

久保) 言語聴覚士で専門性の高い教育相談員1名のみ配置の現状、拡充を要望。教育長) 相談員をもう1名配置する準備中。教育委員会としても言語指導の充実を進めてまいります。

他、医療的ケア児等の防災対策について・平和祈念事業について等を質問致しました。